

京都勤労者学園

題字は京都労働学校初代校長、故住谷悦治先生の筆です。

ラポール学園
(公益社団法人京都勤労者学園)

京都市中京区壬生仙念町30の2
ラポール京都 3階
電話 075(801)5925 FAX 075(812)1508
ホームページ <http://www.labor.or.jp/gakuen>
e-mail gakuen@labor.or.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/kyoto.labor.gakuen>
ツイッター @LaborGakuen

編集・発行 責任者 市田 佳之
2020. 8. 15 発行

第八回

園員総会終了報告(通算六十四回)

学園長・専務理事・役員交代

2ページから3ページに掲載しています。

第八回園員総会を六月二十六日午後一時半から学園第一教室で開催しました。

司会の福島功理事が開会の宣言を行うとともに「新型コロナウイルス感染症拡大予防」のため例年とは異なり、三つの密を避けるよう会場の仕様を変更していることを説明した後、議長に吉岡勝氏(総評)を、書記に船越真優子(当学園職員)を、総会運営委員に赤瀬史氏(連合京都)、中野宏之氏(京都総評)、久保誠志郎理事の三名を選出しました。

開会にあたり寺井基博学園長が挨拶をしました。

議案については、まず、安井由美子専務理事が二〇一九年度の事業報告・決算の提案を行い、続いて大西芳秀監事が監事を代表して監査報告を行い、議長が決算について、議場に諮り満場一致で承認されました。

次に第三号議案の役員改選を安井専務理事が提案し、総会運営委員中野氏が役員候補を報告されました。

議長はそれらを議場に諮り、それぞれ満場一致で承認されました。(役員一覧は4ページ参照)

次に寺井学園長から二〇二〇年度事業計画を、安井専務理事から第二号議案収支予算の件、第三号議案資金調達及び設備投資の見込みについて報告しました。

また、学園役員として長きにわたり貢献いただき、この度退任される小畑史子氏、富永京子氏、木下秀夫氏、戸田厚子氏に対する功労表彰について報告しました。

以上をもって総会議事の全てを終え、総会を終了しました。

例年開催の園員交流会は感染拡大予防のため今年は中止としました。



2020年度秋期 京都労働学校・英会話 募集要項

受付期間 9月7日・月曜から定員に達するまで(先着順)。
受付時間 午前9時～午後8時。土曜日は午後5時まで。日曜・祝日はお休み。
受講手続 電話・Webで申込みの上、3日以内(土日祝日を除く)に指定の方法により、受講料をお支払い下さい。
受講資格 16歳以上の社会人でしたら、どなたでも受講できます。(全日制の高校生を除く)
※諸事情により担当講師・講義日程の変更が生じる場合があります。また、受講生が少ない場合開講を中止する事もあります。

■詳しくは学園ホームページをご覧ください。※ Web 申込が可能になりました。

<http://www.labor.or.jp/gakuen/>

- P 1 第8回(通算64回)園員総会終了報告・2020年度秋期京都労働学校・英会話 募集要項
- P 2・3 京都勤労者学園新旧学園長挨拶・京都府知事・京都市長挨拶
- P 4・5 京都府労働施策・求職者支援訓練報告・春の公開セミナー報告・秋期労働関連法セミナーご案内
- P 6 府市民教室講座紹介・各講座合格報告

学園長就任にあたり



新学園長

杉山 雅人

(京都大学)

このたび、六月二十六日の第八回(通算第六十四回) 園員総会にて理事に選任され、同日の理事会で寺井基博前学園長の後任に指名されましたので、ひと言ご挨拶申し上げます。

京都勤労者学園は、昭和三十三年(一九五七年)に「京都人文学園」と「京都勤労者教育協会」が合体して設立されました。爾来「勤労者としての意識と教養を高め、その能力と地位の向上を図る」、「勤労者のより安定した職業生活の選択、及び勤労者の仕事と生活の理想的な調和の実現及び質的向上に寄与する」ことを目的に活動してきました。このために、労働組合、京都市・京都府の地方自治体、学識経験者の三者が密接に協力し勤労者教育を進めています。平成二十五年(二〇一三年)には、公益社団法人に移行して新たな出発を遂げています。こうした特徴を持つ組織は国内でも極めて稀で、かつ六十年を超えて長く存続していることは、

誇つてしかるべきと言えます。それ故に、今後もこの学園を発展的に継承していくことが強く望まれます。

昭和・平成・令和の激動を越えて京都勤労者学園が今も続いていることは、本学園の教育が勤労者にとつてまさに核心的で、強く希求されるからにほかなりません。しかし、そこに求められるものは時代とともに大きく変わりつつあります。高校・大学への進学率の上昇、男女共同参画の推進、定年延長、生涯教育の要請、外国人就労者の増大、情報化社会の到来など、設立から現在に至るまでの様々な社会の変化がそれを換えています。これに対応するように、学園の

退任のご挨拶



寺井 基博

去る六月二十六日、京都市、京都市、労働組合からのご来賓ご臨席の下で、園員のみならずにご参集いただき、第八回(通算第六十四回) 園員総会を恙なく開催することができましたこと

教育内容も変化を遂げています。今後ともそれに向けて不断の努力と改革が必要です。もちろん、勤労者教育の中核をなすものは確固として維持すべきであることは言を俟ちません。そうした中で、先の三者が一体となり、「京都労働学校」「府市民教室」「求職者支援訓練事業」といった多彩な事業を続けています。高校生や大学生への労働講座の「出前授業」により、次代を担う若者の教育にも取り組んでいます。今後も皆さんのご協力を得て、積極的に多様な活動を進めたいと思います。

しかし、今年も思いも寄らぬ苦境に喘いでもいます。日本だけでなく広く世界を苦しめる新型コロナウイルス感染症の拡大です。本学園でも四月・五月は殆どの事業を休止しました。六月

に御礼を申し上げます。同園員総会をもちまして学園長を退任いたしましたので、ひと言ご挨拶申し上げます。二年間の任期中いつくかの重要な取り組みがありました。一つは、消費税率の引き上げに伴う授業料の改定です。公益性の観点から受講料はできるかぎり引き上げないという基本方針に基づき、経費節減による努力を続けてまいりましたが、昨年十月からの消費税率の引き上げに対応すべく、早い時点から受講料の改訂を理事会でご審議いた

一部を再開したものの、このために学園の経営が大きく落ち込んでいます。これを乗り切るため役員・職員が一丸となり対応していますが、園員ならびにご関係の皆様におかれましては、例年に増してより一層のご協力ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

しかし、このことを単に嘆きただけに留まるのではなく、これを機に学園の新たな未来を切り拓くことを考えたいと思えます。たとえば、この状況下で活用が高まり普及が進んだオンライン授業を、今後は積極的に導入し、京都市周辺だけでなく京都府全域ひいては他府県にも及び勤労者教育の発信に繋げたいと考えます。皆様の温かいご理解とご支援をお願い致します。令和二年六月二十六日

できました。結果、一律の引き上げではなく、受講生数や授業回数に応じたより公平な授業料を実現することができました。これにより、公益法人としての

使命を果たす上で健全な財政基盤を確保しつつ、就労・就業支援事業の更なる充実、受講環境の整備等受講者サービスの向上ならびにそれらの安定的な提供に寄与する体制を整えられました。もう一つの重要取り組みは、

新型コロナウイルス感染症拡大予防への対応です。緊急事態宣言により対面式授業が実施できなくなり、六月初旬まで休校を運営に当たって未曾有の事態を迎えました。緊急事態宣言は解除されたとはいえ、現在なおこの取り組みは進行中で、受講者の方々が安心して受講できる体制作りが喫緊の課題です。ありがたいことに、受講生の方々からは講義の再開を求めるお声を多数いただき、席の配置や換気など細心の注意を払いながら、六月初旬より可能なかぎり対面式の講座を再開いたしました。その一方で、英会話クラスではオンラインによるレッスンを試験的に開始するなど、従来とは異なる講座の提供方法が模索され

このたび、第六十四回園員総会において、安井由美子前専務理事の後任として選任いただきました。微力ではありますが、学園の発展に尽力してまいります所存であります。どうぞ、よろしくお願いたします。

専務理事就任挨拶



市田 佳之

本学園は労働団体、学識経験者、京都市・京都市が参画する

始めております。こうした動きは英会話クラスにとどまらず、受講生が多くて教室の確保が困難な講座についても、オンライン授業への移行等の可能性が検討されつつあります。

この数か月間、理事会と事務局の強い協力体制により迅速かつ積極的に新たな試みが行われてきました。園員総会では、皆さまからこれら取り組みにご理解とご支援をいただきました。非常な厳しい状況下で学園長の職責を何とか務めることができましたのも、すべて皆さまのご支援とご協力の賜物と、あらためて御礼申し上げます。

全国的にもユニークな勤労者の教育機関として、一九五七年に創立以来、長い歴史と実績を積み重ねてまいりました。さらに、二〇一三年四月から、多くの園員の皆様、関係各位のご支援をいただき、「公益社団法人京都勤労者学園」として新たな歩みを始めました。近年、更なる情報化や経済のグローバル化、また、人口減少や少子高齢化が進み、勤労者を

取り巻く情勢も様々な課題が現れてきております。そうした下で、定款に謳われている「勤労者としての意識と教養を高め、その能力と地位の向上を図る社会文化教育」を基本理念として、創意工夫を重ね、勤労者をはじめ多くの市民の皆様が多様な

ニーズに対応した講座の充実に努めてきたところでありまして、しかしながら今般の新型コロナウイルス感染症の発生という緊急事態への対応として、その感染拡大防止のため、六月七日まで各講座を休止することとなり、受講生の皆様、講師をはじめ関係者の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけすることになりました。現時点では感染予防対策を徹底し各講座を開設しておりますが、一方で本学園の経営環境は大変厳しいものとなっております。

こうした厳しく、また先行きが見通せない状況ではあります。縮小一辺倒に陥るのではなく、英会話教室でのWEBレッスンの導入、例年休業期間とする八月における集中的な補講開講、英会話短期講座の充実など可能な限りの対応に努めており

ます。学園としては今回の事態を契機として、講座の実施形態について今一度、検討を加え、様々な事態に柔軟に対応できるように備えることが急務であると考えております。また引き続き、より魅力的な講座の開設、広報の

充実にも努めてまいります。役員の皆様におかれましては今後とも、格別のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

すようお願いいたします。「ウィズ コロナ」の時代における新たな持続可能な社会を目指して、今後とも、皆様としっかりと連携し、豊かで安心できるまちづくりを進めてまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

祝辞



京都府知事

西脇 隆俊

公益社団法人京都勤労者学園の第八回役員総会が開催されるに当たり、一言御挨拶申し上げます。

一方、緊急事態宣言の解除と新型コロナウイルス感染症の終息はイコールではありません。今後は、「新しい生活様式」の定着など、ウイルスへの警戒を怠らないよう努めながら、徐々に社会経済の活動レベルを上げ、私たちの生活や経済活動、人と人との繋がりを守り、「WITTH コロナ」に対応した社会を築いていく必要があります。

公益社団法人京都勤労者学園の第八回(通算六十四回)役員総会が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

京都勤労者学園におかれましては、昭和三十二年の設立以来、永きにわたり、勤労者の皆様への様々な学習の機会の提供を通じて、勤労者の生活の安定や社会的地位の向上に大きな役割を果たしてこられました。

また、「公開セミナー」では勤労者のニーズに沿ったテーマを厳選いただき、求職者支援訓練事業では高い合格率を出されるなど、今後とも皆様の果される役割はますます重要になってくるものと確信しております。

結びに、公益社団法人京都勤労者学園が、勤労者をはじめ多くの市民のための教育機関として、今後ますます発展されまことに並びに本日御参集の皆様方の一層の御活躍、御多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

京都市長

門川 大作



貴学園は、勤労者の教養と自覚を高めその地位の向上を図ることを目的として、労働法制の知識の普及をはじめ幅広い勤労者教育を推進され、勤労者の地位の向上に大きく貢献してこられました。また、近年は就職を

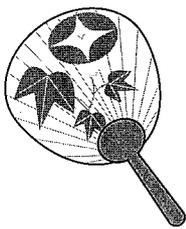
寺井学園長をはじめ、本日お集まりの皆様方におかれましては、日頃から京都府政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

園員の皆様には、日ごろから京都市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、「公開セミナー」では勤労者のニーズに沿ったテーマを厳選いただき、求職者支援訓練事業では高い合格率を出されるなど、今後ますます皆様の果される役割はますます重要になってくるものと確信しております。

結びに、公益社団法人京都勤労者学園が、勤労者をはじめ多くの市民のための教育機関として、今後ますます発展されまことに並びに本日御参集の皆様方の一層の御活躍、御多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和二年六月二十六日



京都府労働施策紹介②

子育て環境日本一の京都を目指して！

京都府 多様な働き方推進事業費補助金 (人材確保・定着の促進を目的に、従業員の仕事と家庭の両立に向け、多様な働き方の推進に取り組む府内中小企業等を支援)

補助対象事業

- ①仕事と生活の両立支援のための社内制度の整備、業務効率化による年次有給休暇の取得制度など、多様な働き方の推進に向けたコンサルタントの導入
- ②テレワークの導入、従業員間での業務共有化など、多様な働き方を推進するために行う情報通信機器の導入
- ③サテライトオフィスの設置、子連れ出勤の実現に向けた託児スペースの整備など、多様な働き方に向けた施設整備
- ④多様な働き方の理解促進に向けた社内研修の実施、各種セミナーへの参加
- ⑤その他、京都府中小企業団体中央会が特に必要と認める事業
- ⑥新たに実施する①～⑤までの取組を発信し、人材確保に繋げるために行う、PRグッズの作成、ホームページ又は求人媒体への掲載、企業説明会への出席

補助率・補助額

- 中小企業等が個別に事業実施する場合：補助対象経費の2分の1以内(上限：50万円)
- 複数事業者が共同で実施する場合：補助対象経費の3分の2以内(上限：100万円)

ただし ●小規模企業者が個別に事業実施する場合は、補助対象経費の3分の2以内(上限50万円)
 ●時間単位の年次休暇制度を新たに導入し、かつ効果測定期間における年次有給休暇取得率10%上昇(前年同時期対比)を達成した場合は、補助対象経費※の3分の2以内(上限100万円) ※目標の達成のために要した経費に限る

申請期間 令和2年4月10日(金)～12月28日(月)

※補助金は予算の範囲内で交付するため、期間内であっても募集を終了する場合、あるいは希望された金額を交付できない場合があります。

お問い合わせ・申請先 京都府中小企業団体中央会

京都市下京区四条通室町東入ル函谷鉾町78番地 京都経済センター3階
 TEL 075-708-3701 FAX 075-708-3725
 【受付時間】月曜～金曜(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～17時

申請書様式は、京都府中小企業団体中央会のホームページからダウンロードできます。
<http://www.chuokai-kyoto.or.jp/guide/josei/cat2/post-78.html>

二〇二〇年度 役員一覧

学 園 長	杉 山 雅 人 (京都大学)
専 務 理 事	市 田 佳 之 (京都勤労者学園)
理 事	稲 森 公 嘉 (京都大学)
	寺 井 基 博 (同志社大学)
	坂 井 岳 夫 ()
	佐 藤 敬 二 (立命館大学)
	石 田 賀 奈 子 ()
	小 西 一 実 (連合京都)
	久 保 誠 志 郎 ()
	櫻 井 克 彦 ()
	坂 田 政 春 (京都総評)
	福 島 功 ()
	石 塚 健 一 (京都府)
	原 真 弓 (京都市)
監 事	木 村 守 (税理士)
	大 西 芳 秀 (連合京都)
	山 縣 哲 也 (京都総評)
	西 脇 隆 俊 (京都府知事)
顧 問	門 川 大 作 (京都市長)
	望 田 幸 男 (同志社大学名誉教授)
	三 村 義 夫 (元学園専務理事)
	菊 池 光 造 (京都大学名誉教授)
	二 場 邦 彦 (立命館大学名誉教授)
	西 井 正 弘 (京都大学名誉教授)
	宮 川 治 (元JAM京滋委員長)
	千 田 忠 男 (同志社大学名誉教授)
	西 村 健 一 郎 (京都大学名誉教授)
	吉 田 美 喜 夫 (立命館総長)
	田 中 行 夫 (元学園専務理事)
	佐 々 木 眞 成 (高繊維労働組合執行委員長)

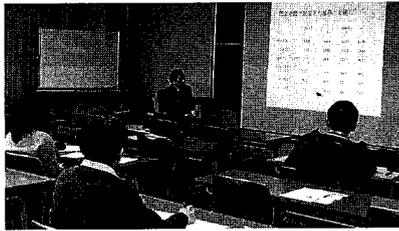
春の公開セミナー実施報告

生涯現役社会を迎えて

企業も変わる、働き方も変わる

春の公開セミナーを、三月二十四日(火)、同志社大学社会学部富田安信教授を講師にお招きして実施しました。

今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、受講者数を抑制し、四十代から七十代まで男女各五名の十名参加となりました。講演では、なぜ生涯現役時代が到来したのか、年金改革高齢者雇用の現状、定年制が必要な理由、高齢者雇用を考える研究者の視点、労働者の多くが直面する仕事と介護の両立の問題などについて、わかりやすく解説いただきました。



アンケートでは、参加者全員がセミナーについて「非常に参考になった」「参考になった」と答え、特に高齢者雇用を考える三人の研究者の視点から、六十代女性は「エンプロイアビリティ(従業員として「雇用され得る能力」)を高める意識を持ち、「社内価値」と「市場価値」を改めて考える機会があれば良いと思います。七十代男性は「ヒント・気づきを戴きました」などの感想を述べておられました。

秋の予告

コロナとどう向き合うか

新しい仕事と社会のあり方を考える

日時: 10月7日(水) 18:30~20:30

講師: 岡田 知弘

(京都大学名誉教授 京都橘大学教授)

求職者支援訓練

1 令和元年九月生の就職状況

今年一月に修了した昨年九月生らの就活状況の報告締め切りは、四月半ばでしたが、残念なことに、就活期間が新型コロナウイルスの感染拡大期間とびつたり重なってしまいました。

この時期、小さなお子さんを抱えた受講生の中には、学校の休校が始まり子どもたちがずっと家にいるため、就活を中断せざるを得ない状況もありました。また、就活が可能な方も経済活動の自粛による影響を受け、求職活動は厳しさを増しました。

そんな悪条件の中、訓練修了三カ月後の報告締め切りの時点では、八名中四名の就職が決まり、就職率は辛うじて50%に、しかしながらその半月後には、もう一名が、その後更に一名が就職したとの朗報が入りました。

簿記の合格率については、講師の徹底した指導の結果、三級83.3%、二級50%(京都府三級42.2%、二級27.8%)と、今回も京都府平均を上回る高い合格率をおさめました。

2 令和二年二月生・六月生

二月生は応募者が四名に留まり、定員に達しなかったため不開講、六月生は募集時期が新型コロナウイルスの感染拡大時期に入ったため、急遽申請を取り下げました。

なお、現在は十一月生の開講に向けての申請準備を進めています。認可が降りれば、九月三十日から十月二十日の間に受講生の募集を行う予定です。

秋季 労働関連法セミナー

新型コロナウイルス感染症で顕在化した就労格差 ~フリーランス・非正規・外国人労働者~

新型コロナウイルスの感染拡大は、社会にもともとあった不平等がさらに悪化した形で現れ、就労形態や職種の違いによる格差を顕在化させました。緊急対策としてさまざまな政策が実施されていますが、これらは不平等に分配された被害の救済となり、格差是正の契機となりえるのでしょうか。

コロナ禍で注目されたフリーランス、非正規雇用、外国人労働者に対する公的支援や制度の新設、拡充政策を通して、それぞれの働き方に対する課題や、今後の在り方について考えます。

- ① 9月16日(水) フリーランスという働き方に関する課題と法的保護の必要性
定員: 17名 講師: 白田 一彦 (社会保険労務士)
- ② 9月23日(水) 非正規労働者の処遇と解雇・雇止め・不利益変更への対応
定員: 17名 講師: 西野 智子 (社会保険労務士)
- ③ 9月30日(水) 外国人労働者の就労の実態と政策的課題
定員: 25名 講師: 姫田 格 (行政書士)

いずれも午後6時30分~午後8時30分 参加費 各回500円

主催: ラポール学園/認定NPO法人あったかサポート
お申込方法: あったかサポート・ラポール学園ホームページのWebフォームで申込を受け付けます。又は、以下のFAX・メールのいずれかにより、セミナー名、セミナー番号、郵便番号、住所、氏名、電話番号をお知らせください。
お申込み・お問合せ: TEL 075-352-2640 FAX 075-352-2646 E-mail: attaka-support@r6.dion.ne.jp

学園事務局・府市民教室からのお知らせ

■京都労働学校・府市民教室 実用ペン字教室検定結果報告■

昨年11月10日(日)に実施された硬筆・毛筆書写検定試験において下記の合格者がありました。

令和元年度第2回

府市民教室 準2級/1名
3級/1名

が合格されました。

団体園員の皆さんへ

・・・出張講座をご利用ください・・・

学園では、労働者の学習機会を拡大するため、労働組合等と協力して出張講座を行っています。年1回、団体園員の実施される講座に学園からも参画し、実施経費として3万円を負担いたします。

また、講座の企画、講師の斡旋なども行っていますのでご相談ください。申込書は学園HPからダウンロードできます。

英会話 お試しWebレッスン 開催報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学園は4月上旬から講座を休講しています。

英会話教室ではこうした状況の対応として、5月と6月にお試しWebレッスンを開催しました。各レベル1日4講座、受講者のレベルにあわせてHPからお申込みいただき、約1ヶ月ぶりに英語に親しんでいただきました。

今後も受講者の皆様に向けてサービスを向上させていこうと努力しています。

2020年8月～10月の予定とお知らせ

8月中の営業時間 平日の営業は午前9時～午後8時まで、土曜は午前9時～午後5時
日曜・祝日はお休み。

8月3日(月) 2020年度第2期府市民教室・9月パソコン教室申込募集開始。

9月7日(月) 2020年度秋期労働学校・英会話申込開始。

10月中旬 2020年度秋期労働学校・英会話授業開始。



ラポール学園の講座をチェック! ⑨ お申込受付中

■健康講座(1回講座) ～呼吸からの健康づくり～

講師 山中 悠司 (NSCA - CPT*)
(*全米のパーソナルトレーナー資格です。)

受講料 1回 1,600円 (資料代含む)

日程 8/31(月)

時間 午後1時30分～3時30分

持ち物 筆記用具・フェイスタオル・水分補給の飲み物(水またはお茶)

*服装はズボン着用、動きやすいもの
(更衣室はありません)

皆さんが無意識で行っている呼吸。正しく呼吸ができると、体調が整います。姿勢がよくなります。睡眠の質が高まります。他にも効果はたくさん。呼吸で体の変化を体感しながら、健康づくりを実践しましょう。

■災害の日本史

講師 秦野 裕介

(株式会社歴史と文化の研究所客員研究員)

受講料 3回 4,800円 (資料代含む)

日程とテーマ 9/23 気候変動と飢餓

10/28 疫病

11/25 地震

時間・曜日 月1回 第4水曜日

午後1時30分～3時30分

持ち物 筆記用具

日本は以前から多くの災害に襲われ、それらを乗り越えてきました。災害が続く近年ですが、先人たちはどのような災害に遭遇し、どのように対応し、乗り越えてきたのかをみていきたいと思います。

それぞれの災害に先人はどう立ち向かったのか、見ていきたいと思います。